



樹妙だより

No.199 2022/12



桐生えびす講 (kazumin1967 / Adobe Stock)

慈 悲 喜 捨

ドイツの詩人ゲーテは、人生は「したいけど、できない」「できるけど、したくない」の二つに影響されると言っています。よく考えてみると、これはとても重要なことです。

例えば、「したいけど、できない」は、総理大臣になりなさいと言われても、ほとんどの人が「無理です」と答えるでしょう。それは、実現するための道程を思い浮かべて「難しい」という答えを導き出してしまうからです。また、「できるけど、したくない」は、横断歩道を渡る時は手を挙げなさいと言われてたら、今すぐにできそうですが、実際は「恥ずかしい」「面倒」という思いから、やらない人が多いのではないのでしょうか。そうすると、「したいけど、できない」は、できる可能性があっても、諦めてしまっていること、「できるけど、したくない」は、よい結果につながる事が分かっていながら、その機会を逃していることになります。

また、物事の結果は、予測通りに行かない面があるので、「できる、できない」ではな

く、「やるか、やらないか」が重要になります。それは、「迷うよりも行動する」「誰でもできることを、誰もやらないくらい一所懸命やる」ということです。本校の樹妙にも、「できなかったのではない、やらなかっただけ」という、自分自身を振り返る必要性を説いた法語があります。

私たちは、物事の判断に迷った時に、自分だけの尺度で「できる、できない」「したい、したくない」を決めてはいないのでしょうか。どうすることが正しいのか分かっているのなら、躊躇することなく勇気を持って取り組みましょう。体験を通した様々な気づきが自分自身の力となり、将来の糧となります。大きな成果は、常に小さな成果の積み重ねにあるのです。

年の瀬は、この一年の自分自身を振り返り、心身を整えて、夢や希望に溢れた新たな年を迎えるようにしましょう。

樹徳高校教頭 金安伸一



12月、今年もあとひと月となりました。毎年毎年一年が早くなってくる感覚を持っております。子供の頃は一日がとっても長かったのを懐かしく思います。

今年は生徒たちのいろいろな場所での活躍が顕著であり、継続的なコロナ禍ではありましたが、充実した一年でありました。

中でも30年ぶりの甲子園野球大会出場、生徒たちと特別に楽しい応援の時間を過ごすことになりました。

一年の終わりには、自分をしっかり見つめる時間が欲しいものであります。他人との比較ではなくて、去年の自分と比べてどのようによくなっているか。成長できているか確認したいと思います。

私の好きな言葉で「振り向けば、お世話になりしひとばかり」、意識することはなかなかできませんが、人が毎日生きる行為は多くの人々の支えによって成り立っております。一年の終わりにはそのことに改めて感謝すべき時であります。

『一秒の言葉』

「はじめまして」

この一秒ほどの短い言葉に、
一生のときめきを感じることがある。

「ありがとう」

この一秒ほどの短い言葉に、
人のやさしさを知ることがある。

「がんばって」

この一秒ほどの短い言葉で、
勇気がよみがえってくることがある。

「おめでとう」

この一秒ほどの短い言葉で、
しあわせにあふれることがある。

「ごめんなさい」

この一秒ほどの短い言葉に、
人の弱さをみることがある。

「さようなら」

この一秒ほどの短い言葉が、
一生の別れになる時がある。

一秒に喜び、一秒に泣く。

一生懸命、一秒。

平成27年の12月に校長室発行の心の葉で使用した言葉です。作者は漫画家で絵本作家の小泉吉宏さん、37年前の大晦日、セイ

コーのCMとしてたった1回だけ60秒流された幻のCMの言葉であります。

皆さんにとって一秒はどんな時間ですか、私にとったらあまり意識しないで通り過ぎていく時間です。どのくらい無駄にしているのか想像もできないのです。

その一秒が人生の真剣勝負だと教えてくれる言葉ではないかと思います。

陸上の100メートル競争10秒台から9秒台へ、世界中のメジャー選手がこの一秒に人生をかけている。彼らは一秒の重さを知っている人たちでありましょう。

本当に一秒は大切な時間なのであります。そして言葉です。先日「心より大切なのは言葉です」というキャッチフレーズを目にしました。両方大切なのは決まっておりますが、形に表れた言葉の威力、確かに侮れない。

いろいろな人のお陰で生かされている私、皆様に「ありがとうございます」。それにもかかわらず私は人のお役に立つことがあまり出来ていない。まだまだ足りないと思う気持ちが「ごめんなさい」の言葉を生んでいく。

「ありがとう」のたびに愛は広がり、「ごめんなさい」のたびに愛は深まっていくのでしょう。

一年間ありがとうございました。

合掌



新川公園から見た明照体育館
(2022年11月22日)

「喧嘩」の作法

「喧嘩をしてはいけません」と大人は言う。幼い頃、家族や、学校の先生を含む周囲の大人から聴いたり、はたまた子ども同士でふざけながら発したことがあるだろうが、皆さんはこの「喧嘩」の意味をどのように捉えているのだろうか。私見ではあるが、以下、この言葉に対する私なりの解釈を述べてみたい。

まず、慣用句として「喧嘩両成敗」や「火事と喧嘩は江戸の花」などと度々用いられるが、皆さんはこの「喧嘩という単語」に、どのような印象をお持ちだろうか。それぞれの文字を分解すると、「口」で「宣言する」の「喧しい」と、「口」が「華やか」の「嘩しい」である。ともに「口偏」の付くこれらの文字が合体したものであるから、なんとも騒々しく、賑やかな印象を受ける単語であろう。広辞苑には「①やかましいこと。騒がしいこと。②争い。いさかい。」とある。「いさかい」を漢字で書くと、「言」の「争い」と書いて「諍い」である。

ここまでで、私の言わんとすることの一端はご理解いただけただろうか。「喧嘩＝殴り合い＝暴力」と想像してしまう人が多いと思うが、文字の構成と意味から連想するに、本来の喧嘩は口で行うものであって、自身やその周りの意見や欲を相手にぶつける行為であるところの「議論」、詰まるところ「コミュニケーション」の手段の一つと考えられるのではないか。

自身の幼い頃の喧嘩を思い返して見れば、読みたい漫画の兄弟での取り合いや、休み時間に使ったボールの片付けを友人と押し付け合うなど、極めて些細なことが発端となっており、今となっては良い思い出であるが、思い返してみると、あれはただお互いのやりたい、やりたくないを一方的に通そうとしたことが原因だったように思う。祖父の言葉を借りれば「喧嘩にも作法はある」ということだが、私も、議論をする際には、

- ①自分の意見を持つ
- ②相手の意見を聴く
- ③互いの意見をすり合わせる

と、三つの作法があると考えている。コミュニケーションは、一方的なものではなく、相手がいって初めて成立するもので、特に重要視すべきは、①の「自分の意見を持つ」ことだと考える。というのも、まずは自分の意見を持たなければ、議論の舞台にすら登れないからだ。また、前任校での経験だが、生徒に何らかの意見を聴いた際の「どちらでもよい」という返答や、進路を

控えた3年生の「やりたいことが見つからない」など、自分の意見を持たない、持てない生徒が大変多くなったと感じたこともある。

極論に聞こえるかもしれないが、自分の意見なんて、全てが「今夜の夕飯は何が食べたい？」に対する返答の延長線上でしかないのである。

例えば、とても楽しみな、そうそう行けないような店に食事に行って、わざわざ自分がその時食べたくないもの、嫌いな料理を注文する人がいるだろうか？中には「私も同じ物を！」と手を抜く人もいるだろうが、少なくとも私は、メニューを凝視し、予算と食べたいものの狭間で葛藤しながら注文する品を決めるし、大多数の人も、ワクワクしながら似たような行動をとるだろうと思う。

その食べたいもの（希望・欲）を考え、注文（実現・言語化）するのに、なんの制約があるだろうか？

確かに、予算（資金・技能）が足りなければ注文することは出来ないが、自分の食べたいものがはっきりしていれば、「今日は余裕があるし…」などと考えたり、そもそも食べたい料理が無ければ店を変えるという選択肢もある（事前調査不足なのは置いておくとして）。その場面で、自分の食べたいものがはっきりと言えないということはどういう結果になるのかは……、各自で補足して頂きたい。

このままだと取り留めのない話になりそうなので、まとめに掛かりよう。この話は喧嘩の解釈についてである。喧嘩はコミュニケーションの一つの形であり、そこには自分の意見が必要である。他の人の意見に「いいね！」や「それな！」と適当に相槌を返しているうちは、残念ながら自分の意見を見つけることは難しいだろうし、人は、人から聴き、物を見て、自分が体験したことしか語ることはできないので、自分の意見を述べるには、日頃から自分の希望や欲望と真剣に向き合っていなければならないのである。それらをまとめ、自分なりの意見として相手に伝えることができたならば、それは立派な議論、すなわち

「喧嘩」と言えるのではないか。そして、喧嘩をするための自分の意見を確固たるものにしなければ、そのまとめ作業を日々、繰り返すしかないのである。

それでは皆さん、「良い喧嘩」をしてください。
数学科 矢城 東



桐生錦町一丁目

盛運橋薬局前

■樹徳コミュニティセンター「み法」

五人囃展

野村 恵子さん他

12/1 (木) ~ 12/4 (日) 10:00 ~ 16:00

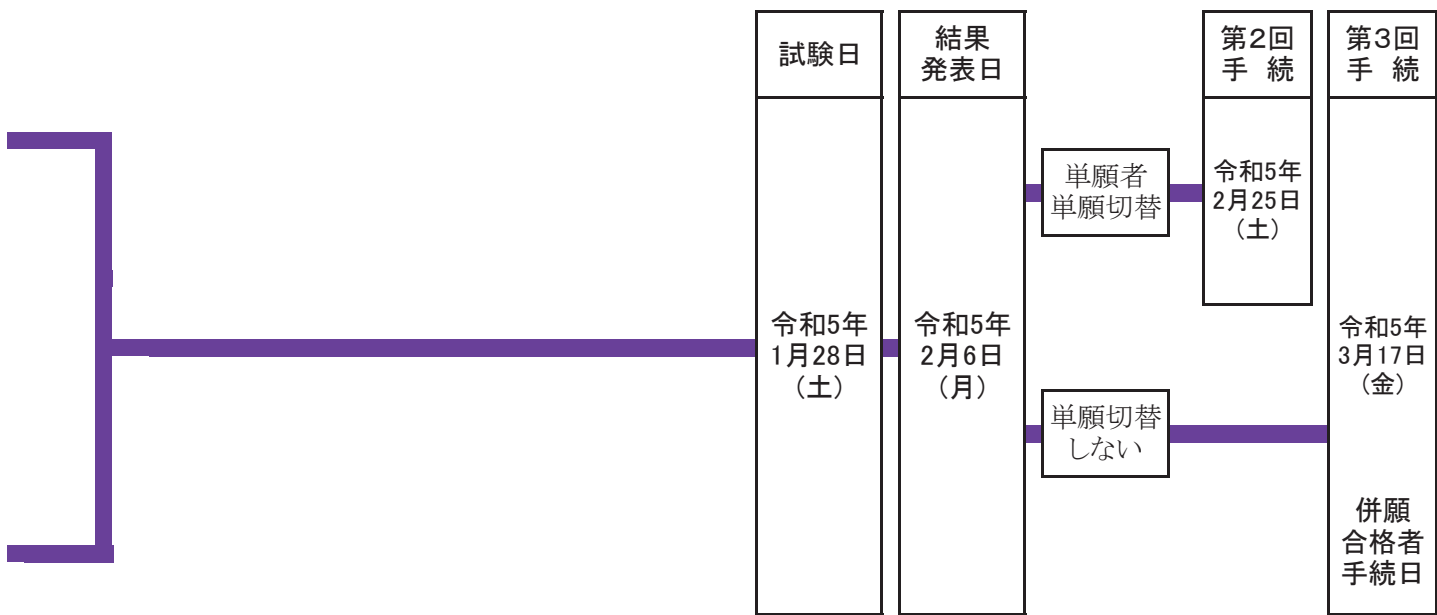
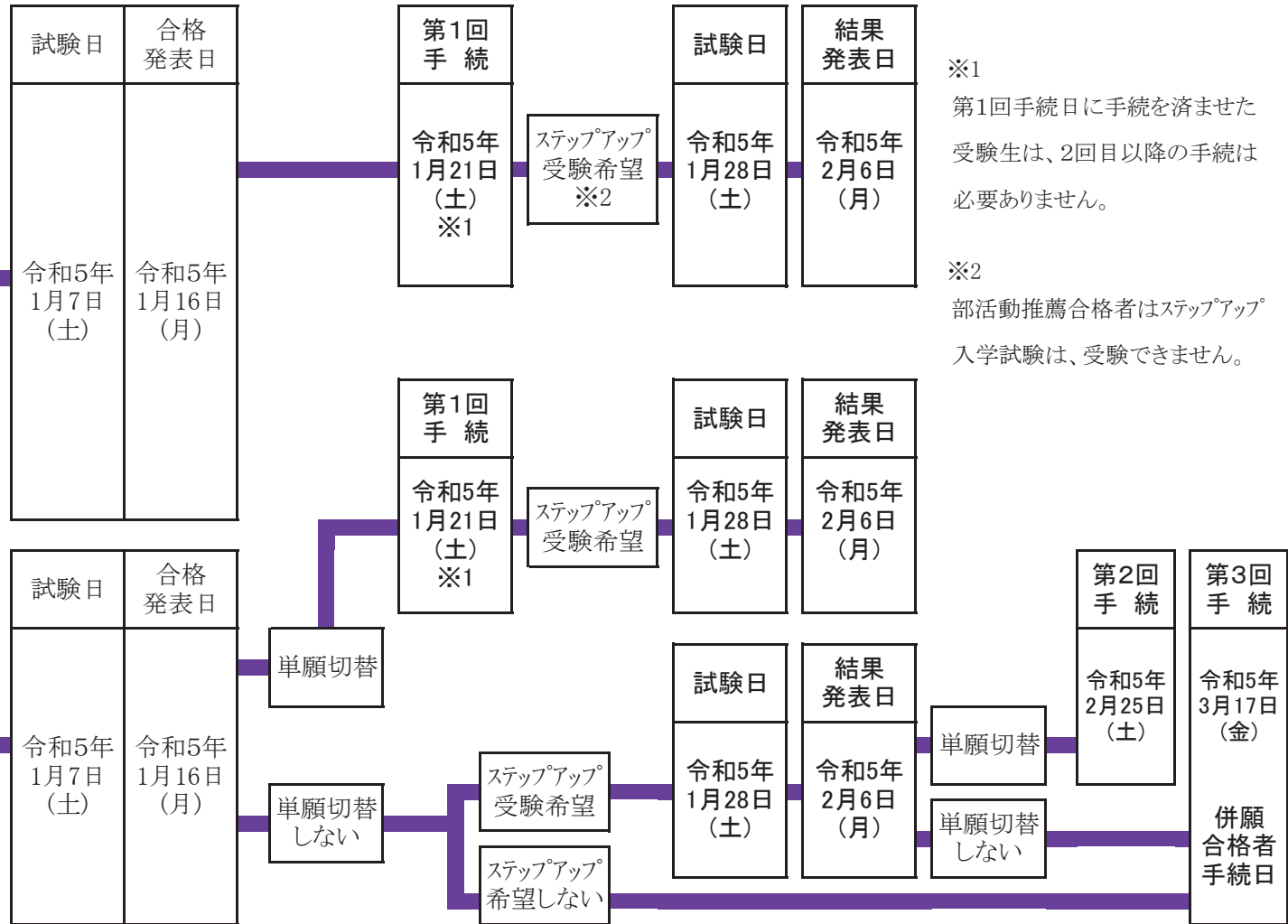
令和5年度 生徒募集概要

試験区分	募集 人員	募集 区分	試 験 科 目	出願 書類	出願資格	出願料	出願期間	出願書類提出
推 薦 入学試験 〔単願〕	募集定員 380名の 約60%	学業推薦 (進学コース) SS組 K組 S組	3 教 科 〔国・数・英〕 (英語はリスニング含む) *マークシート式 *各50分間 *面接なし	① 出願票 ② 調査書 ③ 推薦書	① 令和5年3月に中 学校を卒業見込み で、中学校長より推 薦された者。 ② 本校が第1志望 であり、出席状況 及び生活態度共に 良好で学習意欲が あり、入学許可され た場合必ず入学す る者。	2万円	(受 験 生) インターネット 出願期間 令和4年 12月1日(木) 0:00から 12月13日(火) 23:59まで	(中 学 校) 出願書類 提出期間 令和4年 12月12日(月) から 12月20日(火) 土・日・祝 除く 9:00～16:00
		学業推薦 (普通コース) J組 部活動 推薦	作文・面接 *作文は50分間 *600字程度 *面接は集団面接					

試験区分	募集 人員	募集 区分	試 験 科 目	出願 書類	出願資格	出願料	出願期間	出願書類提出
学業 奨学生 入学試験 〔併願〕	募集定員 380名の 約40%	SS組 K組 S組 J組	5 教 科 〔国・数・英・社・理〕 (英語はリスニング含む) *マークシート式 *各50分間 *面接なし	① 出願票 ② 調査書	① 令和5年3月に中 学校を卒業見込み で、出席状況が良 好で意欲的な高校 生活を送れる者。 ② 本校の教育方針 に賛同できる者。	2万円	(受 験 生) インターネット 出願期間 令和4年 12月1日(木) 0:00から 12月13日(火) 23:59まで	(中 学 校) 出願書類 提出期間 令和4年 12月12日(月) から 12月20日(火) 土・日・祝 除く 9:00～16:00

試験区分	募集 人員	募集 区分	試 験 科 目	出願 書類	出願資格	出願料	出願期間	出願書類提出
一般 入学試験 〔併願・単願〕	募集定員 380名の 約40%	SS組 K組 S組 J組	5 教 科 〔国・数・英・社・理〕 (英語はリスニング含む) *記述式 *各50分間 *面接なし	① 出願票 ② 調査書	① 令和5年3月に中 学校を卒業見込み で、出席状況が良 好で意欲的な高校 生活を送れる者。 ② 本校の教育方針 に賛同できる者。	2万円	(受 験 生) インターネット 出願期間 令和5年 1月11日(水) 0:00から 1月19日(木) 23:59まで	(中 学 校) 出願書類 提出期間 令和5年 1月12日(木) から 1月20日(金) 土・日・祝 除く 9:00～16:00

試験区分	募集 人員	募集 区分	試 験 科 目	出願 書類	出願資格	出願料	出願期間	出願書類提出
ステップアップ 入学試験 〔再受験〕	再受験の ため特に 定めない	SS組 K組 S組 J組	5 教 科 〔国・数・英・社・理〕 (英語はリスニング含む) *記述式 *各50分間 *面接なし	不要	① 令和5年度推薦 入学試験(部活動 推薦合格者は除く) 及び学業奨学生入 学試験を受験した 者。	無料	(受 験 生) インターネット 出願期間 令和5年 1月11日(水) 0:00から 1月19日(木) 23:59まで	(中 学 校) 出願書類の 提出なし



一貫校中学校だより

◆授業参観

去る9月16日に樹徳中学校で初めてのオンラインによる授業参観を実施しました。保護者の皆様に来校していただき、教室へ入って参観していただくのが本来の姿ですが、「密」を避けるため今までは廊下から参観をお願いしてきました。しかし、見える場所は限られますので、今回はオンラインという方法を試みました。事前にカメラ位置などを検討し、教室の後ろに1台と、教卓に1台、先生の音声を取り入れるためにそれぞれChromebookを配置しました。

配信のアプリはZoomを用いました。保護者にはあらかじめ、クラス名、教科名、授業者名、Zoom会議室用ID等の一覧表を配布し、保護者が会議に参加するときには音声だけにし、ミュートで参加してくれるよう依頼しておきました。

また、カメラ位置を教室の前にすると生徒全員の顔が見えてしまい、万一ハッキングなどのトラブルがあった場合に情報が漏れてしまうリスクを避けるために教室の後方から映すこととしました。

当日の参加者の割合は、1年生 66%、2年生 72%、3年生 42%でした。

今後、感染症が改善しない場合の実施方法について、参加者によるアンケートをした結果、オンラインの方が良い57名、廊下からの方が良い48名、両方で選択できると良い5名、無回答2名

また、参加者からの感想、意見について

- 学校へ行くことができない父親や祖父母も参観することができ、普段の授業風景を見ることができた。
- 自分の都合に合わせて入退出ができるので、仕事や家事の合間に参加できて良かった。
- カメラの台数が少なく、授業を受けている子どもの様子がよくわからなかった。後ろから写すだけでなく生徒の様子が見えるように、前にもパソコンを置いて映すとよい。
- 先生の声は聞こえるが、生徒の声が聞き取りにくかった。
- 黒板がよく見えず、固定カメラは一方的に感じる。他の保護者との触れ合いも来校の魅力なので来校を希望する。来校が難しい方もいるのでオンラインと来校を選択できるとよい。

等、貴重な意見をいただきました。コロナの収束を願うばかりですが、来年度に向けて検討をしていきたいと思います。

また、10月17日より、毎年恒例の落ち葉清掃を行なっています。場所は校門前の道路と中央公民館周辺の歩道です。生徒はクラス毎に順番で担当しています。また、美化委員も先頭に立って頑張っています。散り終わるのが例年より遅いため、終了期間を延長し実施している状況です。

令和4年ももう僅かとなりました。生徒の皆さんには、今年の実践を活かし来たる3学期は更なる飛躍、充実を期待しています。

校長 辻村 好一

◆中学合唱コンクール

10月27日（木）に中学校で合唱コンクールがおこなわれました。本番にむけて昼休みや放課後に熱心に練習にとりくみ、綺麗なハーモニーが校内のあちこちに響いていました。

またコロナ感染症対策ということもあり、オンラインでの実施となりましたが、熱心に他のクラスの演奏に耳を傾けている姿が見られました。

＜コンクール結果＞

- ・金賞 3年1組
- ・銀賞 3年2組
- ・銅賞 2年1組
- ・指揮者賞 3年1組 今泉 美海
- ・伴奏者賞 3年1組 萩原 煌貴



◆落ち葉清掃

10月17日から朝の落ち葉清掃がスタートしました。美化委員会を中心に、クラスのメンバーで協力して、校門前や新川公園付近の落ち葉清掃をおこなっています。

熱心にとりくみ、地域の美化に貢献しています。

11月後半からは高校生にバトンタッチして、引き続き落ち葉清掃を実施していきます。



幼稚園だより

◆2022年も締めくくりの月を迎えて

原稿を書きながら園庭を見渡すと、いろいろな樹木が紅葉で染まっており、一番美しい時期になった感じます。真っ黄色に染まったイチョウの葉、真っ赤なもみじの葉、黄色と橙色のトウカエデの葉と、素晴らしい景色をつくってくれています。この地に幼稚園が建てられて早40年が過ぎていますが、毎年子どもたちは、園庭の樹木や草花、木の実から、そして、園内にやって来る昆虫などから春夏秋冬を感じてきたことでしょう。

早いもので、2022年も最終月となりました。幼稚園では、2学期を締めくくる月でもあります。今年度はコロナ禍にありながらも、感染拡大が落ち着いた状況が続き、県の警戒レベルも「1」のままになってしばらく経ちます。そのような中で、今年度は、年長組のお茶のお稽古を5月から継続的に続けたり、7月のお泊まり会を実施したりしました。また、運動会の発表種目も少し増やして開催しました。このように、子どもたちの学びの場や思い出づくりの場が増えたことは、とても良いことでした。

園庭の紅葉を味わう子どもたち



◆2学期を締めくくる「なかよし発表会」

子どもたちの成長の姿を見ていただく「なかよし発表会」が、来る12月17日（土）午前9時30分より樹徳高校勢至ホールにて開催されます。一昨年度、昨年度は、コロナ禍の中で感染拡大を考慮し、保育参観という形で、幼稚園の遊戯室を会場に1日1学年の発表会を行いました。今年度は3年ぶりに通常の

入園児募集中

- ◎2歳・満3歳・3歳児の入園をお待ちしています。
- ◎募集人員 2歳児 10名、満3歳児 10名、3歳児 10名
- 入園受付：1年を通して随時受付、入園できます。見学もいつでもできます。
- お問い合わせは、樹徳幼稚園 佐野まで。 ☎0277-53-5571



思い切り体を動かし満喫した秋の遠足

形に戻っての発表会が開催できます。やはり、大きな会場で、子どもたちの練習の成果を思い切り披露させてあげられるのは、幼稚園職員と保護者にとっては喜びです。

11月に入ると、各学年での練習が始まりました。子どもたちにとって多くのことを覚えるのは大変なことですが、友達と一緒に体を動かしながら楽しそうに練習に励んでいます。発表会当日は、入場制限となっておりますが、保護者の皆様には、ぜひ練習の成果を観ていただきたいと思います。実際たくさんの人の前で自分たちの出し物を披露するのは、大人でも緊張するものです。しかし、自分たちの頑張りを観てもらえる喜びや恥ずかしくても思い切って自分をさらけ出せる勇気をもつ経験を通して、一人一人が達成感や自己肯定感を味わうことは貴重です。そこに向けて、職員一同支援していきたいと思います。

各学年の主な発表内容は、次のとおりです。

- 【2歳児】劇「いらっしゃい」
歌（リトミック）「さかながはねて」
- 【満3歳児】劇「おおきなかぶ」
歌「山の音楽家」「どんな色がすき」
- 【年少】劇「3びきのこぶた」
歌「人間っていいな」
合奏「手のひらを太陽に」
- 【年中】オペレッタ「ポンタの自動販売機」
歌「ハッピーチルドレン」
合奏「線路は続くよどこまでも」
ピアノ演奏「手をたたきましょう」
- 【年長】劇「寿限無」
歌「世界が一つになるまで」
合奏「ホ！ホ！ホ！」
ピアノ演奏「こぎつね」
- 【年中・年長合同】合奏「サンタが街にやってくる」

園長 佐野 悦生



こんなにたくさん取れたよ！ さつまいも掘り

12月(布施)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一 貫 校	幼 稚 園
1	木	校内安全点検日 三年SS,K,S三者面談～2日まで 推薦・学奨入試ネット出願～13日まで		安全点検日 文字(年中)
2	金			成道会(大善寺10:40～11:50)
3	土			開園日(預かり保育)
4	日			
5	月	朝礼 授業料納入日 マトリ-基金拠金日 学年主任会⑧ 教育連携講座⑩		線(年少)
6	火	県校長会 日私中高連常任理事会		
7	水	成道会 教育連携講座⑨		文字(年長)
8	木	後援会役員会③	成道会	文字(年中)
9	金	球技大会 第2回法人役員会(13:30～)	校内マラソン大会	保育料納入日
10	土	GTEC③	第二期入学試験	開園日(預かり保育)
11	日			
12	月	LHR(人権教育) 献血 推薦・学奨出願書類受付～20日まで 教科主任会⑦ 教育連携講座⑫		線(年少)
13	火	担任宛成績提出(13:00) 献血②		読み聞かせ
14	水	視聴覚教室 出欠統計提出 二学期出欠締切 教育連携講座⑭	視聴覚教室 三越アフターサービス	文字(年長)
15	木			文字(年中)
16	金	教務宛成績提出(13:00) 制服アフターサービス		なかよし発表会予行練習
17	土			なかよし発表会 9:30～11:15 樹徳高校勢至ホール
18	日			開園日
19	月	LHR		なかよし発表会振替休業日(預かり保育)
20	火			ボール投げ教室
21	水	教育連携講座⑮		英語(全)・文字(年長)
22	木	成績会議(16:00～)		体育(全)・文字(年中)
23	金	終業式 大掃除 学年別一斉指導 奨学生審査会②	終業式	2学期終業式
24	土			開園日(預かり保育)
25	日			冬季休業日～1/7
26	月	生徒冬休み 入試準備事務	WSL優待合宿/実力養成講座 高校補習	冬季休業日 預かり保育①
27	火	入試準備事務	WSL優待合宿/実力養成講座 高校補習	冬季休業日 預かり保育②
28	水	入試準備事務	WSL優待合宿/実力養成講座 高校補習	冬季休業日 預かり保育③
29	木	職員休暇	職員休暇	年末年始休業日
30	金	職員休暇	職員休暇	年末年始休業日
31	土	職員休暇	職員休暇	年末年始休業日

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染状況により今後の予定が変更されることがあります。ご了承ください。



樹徳高等学校
樹徳中学校
樹徳幼稚園

[Web] www.jutoku.ed.jp [Mail] office@po.jutoku.ed.jp

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号
TEL 0277-45-2258 FAX 0277-47-1671

〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町4-12
TEL 0277-45-2257 FAX 0277-45-2262

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475
TEL 0277-53-5571 FAX 0277-53-5572

発行責任者 野口秀樹
印刷所 太陽印刷工業(株)

夢は大きく 根はふかく